

東洋大学

2025年度

外国人留学生

入学試験要項

インターネット登録による出願となります。

<https://www.toyo.ac.jp/nyushi/>

この「入学試験要項」には、出願から入学手続までのすべての事項が記載してありますので、よく読んで手続に間違いのないよう十分に注意してください。

なお、この「入学試験要項」の内容に変更、訂正等が生じた場合および、大規模な自然災害等が発生したことにより特別措置を講じる場合は、その内容を本学入試情報サイトに随時掲載します。

出願書類に不備がある場合は受験できませんので、提出する書類に不備がないよう十分に注意してください。一度提出された書類は事情の如何に問わず返還いたしませんので、証明書の原本を提出する際は十分に注意してください。



東洋大学

目次

概要

感染症等の影響による2025年度入学試験における対応について	1
2025年度入学生 入学時における学部・学科構成、修学キャンパス	3
募集学部学科(専攻)・募集人員一覧	4
出願資格	5
入試方式・試験日程	6
試験科目[配点]・試験会場	7
試験時間割	11

出願

出願の際の注意事項	12
出願の流れ	13
出願書類	14
入学検定料	18
受験上の配慮	19
受験票	19

受験

試験当日の注意事項	20
試験時間中の注意事項	21

合格発表・入学手続

合格発表	22
入学手続	22

その他

納付金	23
入学手続後の入学辞退と納付金の返還	23
在留資格(日本国以外の国籍を有する者)	24
高等教育の修学支援新制度(給付奨学金)	25
外国人留学生のための支援制度	26
キャンパス案内図	27
問い合わせ先	30
履歴書記入例	31

(参考資料) 2024年度 外国人留学生入学試験 結果表

【個人情報の取り扱いについて】

出願に際して提出された住所、氏名、その他の個人情報は、①出願受付、②入学試験実施、③合格発表、④入学手続、⑤入学前の事前教育等と、これらに付随する事項を目的としてのみ使用します。

なお、これらの業務の一部を、東洋大学が指定した業者に委託します。

業務委託にあたり、同業者に対して、提供して頂いた個人情報を提供することがあります。

試験後、試験会場で感染症等の存在が判明した場合は、保健所等の行政機関へ個人情報を提供する場合があります。



感染症等の影響による2025年度入学試験 における対応について

- 感染症等の感染拡大や緊急事態宣言の発令等により、やむを得ず、試験日や選抜方法等、本書に記載されている内容を変更する場合は、決定次第、東洋大学入試情報サイト (<https://www.toyo.ac.jp/nyushi/>) 等にてお知らせします。

2025年度入学生 入学時における学部・学科構成、修学キャンパス

学部・学科（専攻）			修学キャンパス
文学部 哲学科 東洋思想文化学科 日本文学文化学科 英米文学科 史学科 教育学科（人間発達専攻） 教育学科（初等教育専攻） 国際文化コミュニケーション学科 東洋思想文化学科【イブニングコース】 日本文学文化学科【イブニングコース】 教育学科【イブニングコース】	経済学部 経済学科 国際経済学科 総合政策学科 経済学科【イブニングコース】 経営学部 経営学科 マーケティング学科 会計ファイナンス学科 経営学科【イブニングコース】 法学部 法律学科 企業法学科 法律学科【イブニングコース】	社会学部 社会学科 国際社会学科 メディアコミュニケーション学科 社会心理学科 社会学科【イブニングコース】 国際学部 グローバル・イノベーション学科 国際地域学科（国際地域専攻） 国際地域学科（地域総合専攻）【イブニングコース】 国際観光学部 国際観光学科	白山キャンパス
情報連携学部 情報連携学科	福祉社会デザイン学部 社会福祉学科 子ども支援学科 人間環境デザイン学科	健康スポーツ科学部 健康スポーツ科学科 栄養科学科	赤羽台キャンパス
理工学部 機械工学科 電気電子情報工学科 応用化学科 都市環境デザイン学科 建築学科	総合情報学部 総合情報学科（メディア情報専攻） 総合情報学科（心理・スポーツ情報専攻） 総合情報学科（システム情報専攻）		川越キャンパス
生命科学部 生命科学科 生体医工学科 生物資源学科	食環境科学部 食環境科学科 フードデータサイエンス学科 健康栄養学科		朝霞キャンパス

募集学部学科(専攻)・募集人員一覧

第1部(昼)

学部	学科(専攻)	募集人員
文	哲	5名 [*]
	東洋思想文化	5名 [*]
	日本文学文化	7名 [*]
	英米文	7名 [*]
	史	7名 [*]
	教育(人間発達)	5名 [*]
	国際文化コミュニケーション	15名 [*]
経 済	経 済	10名
	国 際 経 済	20名 [*]
	総 合 政 策	若干名
経 営	経 営	16名 [*]
	マ ー ケ テ ィ ン グ	5名 [*]
	会 計 フ ァ イ ナ ンス	11名 [*]
法	法 律	13名 [*]
	企 業 法	13名 [*]
社 会	社 会	8名 [*]
	国 際 社 会	15名 [*]
	メディアコミュニケーション	8名 [*]
	社 会 心 理	8名 [*]
国 際	グローバル・イノベーション	30名 [*]
	国際地域(国際地域)	20名 [*]
国際観光	国際観光	20名 [*]
情報連携	情報連携	15名 [*]
福祉社会デザイン	社会福祉	11名 [*]
	人間環境デザイン	8名 [*]
健康スポーツ科	健康スポーツ科	8名 [*]
	栄 養 科	5名 [*]
理 工	機 械 工	9名 [*]
	電 気 電 子 情 報 工	6名 [*]
	応 用 化	8名 [*]
	都 市 環 境 デ ザ イン	6名 [*]
	建 築	8名 [*]
総 合 情 報	総合情報(メディア情報)	5名 [*]
	総合情報(心理・スポーツ情報)	4名 [*]
	総合情報(システム情報)	4名 [*]
生 命 科	生 命 科	6名 [*]
	生 体 医 工	6名 [*]
	生 物 資 源	6名 [*]
食 環 境 科	食 環 境 科	7名 [*]
	フードデータサイエンス	6名 [*]

※募集人員は同じ学科(専攻)内の他の外国人留学生試験と合わせての募集人員となります。

※出願状況および試験結果等により合格者数が募集人員を下回る場合があります。

出願資格

以下の1~4 のすべてを満たす者(ただし、日本留学試験利用入試<12月実施>の志願者は4を除く。また、本学試験<英語面接型>の志願者は3・4を除く)。

1. 日本国以外の国籍を有する者。
2. 次のいずれかに該当する者。
 - (1) 外国において^(注1)、学校教育における12年の課程を修了(2025年3月31日までに修了見込みを含む)した者(12年未満の課程の場合は、さらに、文部科学大臣により指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了(2025年3月31日までに修了見込みを含む)した者)。
 - (2) 外国において^(注1)、文部科学大臣により指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了(2025年3月31日までに修了見込みを含む)した者。
 - (3) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルを保有する者。
 - (4) 外国における12年の課程修了相当の学力認定試験、大学入学資格の検定試験等に合格し、本学がその国の公的証明により、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力を有すると認めた者で、2025年3月31日までに18歳に達する者。
 - (5) 上記のほか、本学がこれと同等以上の資格を有すると認めた者で、2025年3月31日までに18歳に達する者。
3. 日本留学試験(2023年6月・11月実施、2024年6月・11月実施)のいずれか1回を受験している者^(注2)。
4. 日本留学試験の日本語得点が300点(記述を含む)以上である者^(注3)。

<本学試験<英語面接型>の志願者は上記1・2の出願資格に加え、以下を満たす者>

自身の英語能力を以下の試験結果により客観的に証明することができる者^(注4)。またはこれに準ずる者。

- (1) 実用英語技能検定(従来型を含む全方式)
- (2) TEAP(4技能)
- (3) TOEIC[®] L&R
- (4) TOEFL iBT[®] (Home Edition含む)
- (5) IELTS[™]
- (6) GTEC(4技能版) CBTタイプ

<情報連携学部の志願者は上記の出願資格に加え、以下の1~2のすべてを満たす者>

[10月実施試験の志願者]

1. 2022年11月以降に実施された「TOEIC[®] L&R (IP: Institutional Program 除く)」又は「TOEFL iBT[®] (Home Edition含む)」を受験している者。
2. INIAD Admissions Officeによる事前適性審査を受験し、学部の定めた基準を満たす者。

[12月実施試験の志願者]

1. 2023年1月以降に実施された「TOEIC[®] L&R (IP: Institutional Program 除く)」又は「TOEFL iBT[®] (Home Edition含む)」を受験している者。
2. INIAD Admissions Officeによる事前適性審査を受験し、学部の定めた基準を満たす者。

(注1) 「外国において」とは、日本国外に住所が所在していることを意味しており、日本国内に所在している外国人学校やインターナショナルスクール等については、外国の教育課程であっても当資格の対象外となります。

(注2) 日本留学試験の成績結果は1回分のみを日本学生支援機構に照会する。

(注3) 日本留学試験利用入試<12月実施>は、出願資格において日本留学試験の日本語得点基準を設けない(受験は必須)が、志願者は出願に際し、日本留学試験の日本語得点300点(記述を含む)以上に相当する日本語能力を有していることが望ましい。

(注4) 2023年1月以降に受験したもののみ有効とします。なお、TOEFL ITP[®]、TOEFL[®] Essentials[™]、IELTS[™](General Training Module)、IELTS[™] Indicator、TOEIC[®] L&R-IP(Institutional Program)は認めません。

情報連携学部の事前適性審査について

情報連携学部(INIAD)では、学部のアドミッションポリシーや入学後の教育研究を理解し、本学部へ適性の高い学生に入学していただくために、「事前適性審査」を実施しています。

この入試を志願される受験生の方は、出願前に、INIAD Admissions Officeサイトにエントリーし、オンラインで「学習」や「試験」を行っていただきます。

従来の1日きりの試験とは異なり、インターネットにより一定期間をかけて、受験生自身のINIADとの適性を測ることが可能です。

学習・試験範囲は「プログラミング・数学」です。

事前適性審査の受験方法は、INIAD Admissions Officeサイト(<https://www.iniad.org/admissions-office/>)で確認してください。

事前適性審査を受験し、学部の定めた基準を満たした場合にのみ「事前適性審査受験証明書」を発行しますので、出願時に提出してください。

「事前適性審査」に関する問い合わせ先

赤羽台事務課 E-mail : admissions-office@iniad.org

(注) 出願資格または大学入学資格を取得見込で受験し、入学時まで要件を満たせなかった場合または、合格発表後等に出願資格および出願資格審査に関わる書類に虚偽の記載があることが判明した場合、入学することはできません。

入試方式・試験日程

1. 日本留学試験利用入試

日本留学試験の得点結果が必要な入試方式です。

※日本留学試験・得点結果提出のほか、本学独自の入学試験を受験する必要があります。

実施時期	出願期間	受験票印刷可能予定日	試験日	合格発表日	入学手續締切日
10月	9月 2日(月)～ 9月 4日(水)	10月 4日(金)～	10月20日(日)	10月28日(月)	11月15日(金)
10月・11月 (第一次試験-10月) (第二次試験-11月)	9月 2日(月)～ 9月 4日(水)	10月 4日(金)～	<第一次試験> 10月20日(日) <第二次試験*> 11月24日(日)	<第一次試験基準点到達者発表日> 10月28日(月) <第二次試験合格発表日> 12月 1日(日)	12月13日(金)
12月	10月25日(金)～10月29日(火)	12月 4日(水)～	12月15日(日)	1月10日(金)	1月16日(木)

募集学部・学科はP.7～9で確認してください。

※第二次試験は第一次試験の基準点到達者に対してのみ実施します。

※基準点到達者は、10月28日(月)に、インターネット出願の際に登録する「マイページ」でお知らせしますので、P.22の「合格発表」のページをよく読んで確認してください。なお、郵送での通知は行いません。また、電話やメール等による問い合わせには一切応じません。

2. 本学試験〈英語面接型〉

※日本留学試験の受験は不要です。

実施時期	出願期間	受験票印刷可能予定日	試験日	合格発表日	入学手續締切日
10月	9月 2日(月)～ 9月 4日(水)	10月 4日(金)～	10月20日(日)	10月28日(月)	11月15日(金)
12月	10月25日(金)～10月29日(火)	12月 4日(水)～	12月15日(日)	1月10日(金)	1月16日(木)

募集学部・学科はP.11で確認してください。

※出願期間内に、出願書類の郵送(出願期間内消印有効)および入学検定料の支払いが必要です。

※受験票印刷可能予定日について、受験票は上記の受験票印刷可能予定日後に受験生各自が印刷してください。詳細はP.19の「受験票」のページを確認してください。

試験科目 [配点]・試験会場

- 下表の科目欄に配点の記載がある科目が、その学科(専攻)での試験科目です。
- 入学試験は東洋大学の各キャンパスにて実施します。各キャンパスの所在地は「キャンパス案内図」のページを参照してください。学科(専攻)によって試験会場が異なりますので、試験当日は試験会場を間違えないよう、十分に注意してください。なお、試験会場を間違えた場合、受験することはできません。

日本留学試験利用入試<10月実施>

試験日	学部	学科(専攻)	試験科目 [配点]						TOEIC® TOEFL®	試験会場 (本学キャンパス)	
			本学試験			日本留学試験の得点					
			英語	書類選考	面接	日本語	数学	理科			
10月20日(日)	第1部(昼)	哲	100	20	80	100				白山キャンパス	
		東洋思想文化	50		100	50					
		日本文学文化	50	50	100 ^(注1)	100					
		英米文	50	30	70	50					
		史	100	10	90	100					
		教育(人間発達)	100	20	80	100					
		国際文化コミュニケーション	100		120	100					
		国際経済	100		100	100					
		総合政策	100		100	100					
		法	100		100	100					
		企業法	100		100	100					
		社会	100		100	100					
		国際社会	100		100	100					
		メディアコミュニケーション	100		100	100					
		社会心理	100		100	100					
		国際	国際地域(国際地域)	100	50	100	100				
		国際観光	国際観光	100		100	100				
		情報連携	情報連携		100	100 ^(注2)				100 ^(注5)	赤羽台キャンパス
		福祉社会デザイン	社会福祉	100		100	100				
		健康スポーツ科	健康スポーツ科	100	50	100	100				
			栄養科	250	50	250	450				
		理工	機械工	100	50	100	450	200	200		
			電気電子情報工	100	50	100 ^(注3)	450	200	200		
			応用化	100	50	100	450	200	200		
			都市環境デザイン	100	50	100	450	200	200		
			建築	100	50	100	450	200	200		
		総合情報	総合情報(メディア情報)	100	50	100	450	200			
			総合情報(心理・スポーツ情報)	100	50	100	450	200			
			総合情報(システム情報)	100	50	100	450	200			
		生命科	生命科	100	100	100 ^(注4)	100		100		
	生体医工	100	50	200	200	200	200				
	生物資源	200	100	300 ^(注4)	200		200				
食環境科	食環境科	250	50	250	450						
	フードデータサイエンス	250	50	250	450						

(注1) 面接には口頭試問を含みます。口頭試問は、日本文学、日本語学に関する内容です。

(注2) 面接には口頭試問を含みます。口頭試問では、事前適性審査での出題内容について、口頭で試験を行います(筆記用具の使用可)。

(注3) 面接には口頭試問を含みます。口頭試問は、数学・物理に関する内容です。

(注4) 面接には口頭試問を含みます。口頭試問は、生物・化学に関する内容です。

(注5) TOEIC® L&R・TOEFL® の得点はスコアをもとに、本学基準の換算で採点します。

※日本留学試験の科目選択については、P.10の「日本留学試験利用入試科目選択について」にて確認してください。

日本留学試験利用入試＜10月・11月実施＞

試験日	学部		学科(専攻)	試験科目[配点]					試験会場 (本学キャンパス)
				第一次試験		第二次試験			
				本学試験		本学試験			
				英語	日本語	書類選考	面接	実技	
＜第一次試験＞ 10月20日(日) ＜第二次試験＞ 11月24日(日) (基準点到達者のみ)	第1部(昼)	経 済	経 済	100	100		100		白山キャンパス
		経 営	経 営	100	100	100	100		
			マ ー ケ テ ィ ン グ	100	100	100	100		
			会 計 ファ イ ナ ン ス	100	100	100	100		
	福 祉 社 会 デ ザ イ ン	人 間 環 境 デ ザ イ ン	100	100		100	100 ^(注1)	＜第一次試験＞ 白山キャンパス ＜第二次試験＞ 赤羽台キャンパス	

(注1) 「実技」は、平面構成(テーマに関するイメージスケッチ)と、解説文(そのテーマについて自分の意見を記述)です。
 受験生は、試験当日「2B～4Bの黒鉛筆およびシャープペンシル」と「プラスチック製の消しゴム」を持参してください。
 また、面接時に自分で制作したデザイン作品、調査レポート等を持参することも認めます。
 なお、「面接」は持参した作品等の内容、持参の有無によって評価するものではありません。

【作品について】

- 作品は、平面・立体とも自分で持ち込める大きさとしします。
- 作品の内容は基本的に自由です。下記は例として参考にしてください。
 - ・高校の授業や行事等で制作した作品、個人の興味により自主制作した作品(例えば絵画、スケッチ、グラフィックデザイン、模型、木工制作物等)やその記録写真
 - ・何らかのテーマでまとめたレポート等
 - ・撮影した写真等の表現作品

日本留学試験利用入試 <12月実施>

試験日	学部	学科(専攻)	試験科目[配点]								試験会場 (本学キャンパス)			
			本学試験					日本留学試験の得点				TOEIC®、 TOEFL®		
			英語	書類 選考	面接	小論文	実技	日本語	数学	理科				
12月15日(日)	第1部(昼)	哲	100		100			100					白山キャンパス	
		東洋思想文化	50		100			50						
		日本文学文化	50	50	100 ^(注1)			100						
		英米文	50	30	70			50						
		史	100	50	100			100						
		教育(人間発達)	100		100			100						
		国際文化コミュニケーション	100		120			100						
		経 済 国際経済	100		100			100						
		経 営 会計ファイナンス	100	100	100			100						
		法	法 律	100		100			100					
			企 業 法	100		100			100					
		社 会	社 会	100		100			100					
			国際社会	100		100			200					
			メディアコミュニケーション	100		100			100					
		国 際	社会心理	100		100			100					
	国際地域(国際地域)		100	50	100			100						
	国際観光	国際観光	100		100			100						
	情報連携	情報連携		100	100 ^(注2)						100 ^(注6)		赤羽台キャンパス	
	福祉社会	社会福祉	100		100			100					白山キャンパス	
	デザイン	人間環境デザイン		50	100		100 ^(注5)	100					赤羽台キャンパス	
	健 康 スポーツ科	健康スポーツ科		50	100	100		100						
		栄 養 科	250	50	250			450						
	理 工	機 械 工	100	50	100			450	200	200				
		電気電子情報工	100	50	100 ^(注3)			450	200	200				
		応 用 化	100	50	100			450	200	200				
		都市環境デザイン	100	50	100			450	200	200				
		建 築	100	50	100			450	200	200				
	総合情報	総合情報(メディア情報)	100	50	100			450	200					
		総合情報(心理・スポーツ情報)	100	50	100			450	200					
		総合情報(システム情報)	100	50	100			450	200					
生 命 科	生 命 科	100	100	100 ^(注4)			100		100					
	生 体 医 工	100	50	200			200	200	200					
	生 物 資 源	200	100	300 ^(注4)			200		200					
食環境科	食 環 境 科	250	50	250			450							
	フードデータサイエンス	250	50	250			450							

- (注1) 面接には口頭試問を含みます。口頭試問は、日本文学、日本語学に関する内容です。
(注2) 面接には口頭試問を含みます。口頭試問では、事前適性審査での出題内容について、口頭で試験を行います(筆記用具の使用可)。
(注3) 面接には口頭試問を含みます。口頭試問は、数学・物理に関する内容です。
(注4) 面接には口頭試問を含みます。口頭試問は、生物・化学に関する内容です。
(注5) 「実技」は、平面構成(テーマに関するイメージスケッチ)と、解説文(そのテーマについて自分の意見を記述)です。
受験生は、試験当日「2B～4Bの黒鉛筆およびシャープペンシル」と「プラスチック製の消しゴム」を持参してください。
また、面接時に自分で制作したデザイン作品、調査レポート等を持参することも認めます。
なお、「面接」は持参した作品等の内容、持参の有無によって評価するものではありません。

【作品について】

- 作品は、平面・立体とも自分で持ち込める大きさとします。
- 作品の内容は基本的に自由です。下記は例として参考にしてください。
・高校の授業や行事等で制作した作品、個人の興味により自主制作した作品(例えば絵画、スケッチ、グラフィックデザイン、模型、木工制作物等)やその記録写真
・何らかのテーマでまとめたレポート等
・撮影した写真等の表現作品

(注6) TOEIC® L&R・TOEFL® の得点はスコアをもとに、本学基準の換算で採点します。

※日本留学試験の科目選択については、P.10の「日本留学試験利用入試科目選択について」にて確認してください。

日本留学試験利用入試科目選択について

日本留学試験利用入試の科目選択は学科(専攻)ごとに異なります。
下記科目一覧表から確認してください。

- ★ 日本留学試験利用入試必須科目
- 日本留学試験利用入試選択科目(○のついている科目から1科目を選択)
- ▲ 日本留学試験利用入試選択科目(▲のついている科目から2科目を選択)

学部	学科(専攻)	日本留学試験					出題言語 (数学・理科)				
		日本語	数学		理科						
			コース1	コース2	物理	化学		生物			
第1部(昼)	文	哲	★								
	東洋思想文化	★									
	日本文学文化	★									
	英米文	★									
	史	★									
	教育(人間発達)	★									
	国際文化コミュニケーション	★									
	経 済	経 済	★								
	国 際 経 済	★									
	総 合 政 策	★									
	経 営	経 営	★								
	マ ー ケ テ ィ ン グ	★									
	会 計 フ ァ イ ナ ン ス	★									
	法	法 律	★								
	企 業 法	★									
	社 会	社 会	★								
	国 際 社 会	★									
	メ ディ ア コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	★									
	社 会 心 理	★									
	国 際	国 際 地 域 (国 際 地 域)	★								
	国 際 観 光	国 際 観 光	★								
	情 報 連 携	情 報 連 携	★								
	福 祉 社 会 デ ザ イン	社 会 福 祉	★								
	人 間 環 境 デ ザ イン	★									
	健 康 ス ポ ー ツ 科	健 康 ス ポ ー ツ 科	★								
	栄 養 科	★									
	理 工	機 械 工	★		★	★	○	○			
	電 気 電 子 情 報 工	★		★	★	○	○				
	応 用 化	★		★	★	★					
	都 市 環 境 デ ザ イン	★		★	★	○	○				
	建 築	★		★	★	★					
	総 合 情 報	総 合 情 報 (メ デ ィ ア 情 報)	★	○	○						自由選択
総 合 情 報 (心 理 ・ ス ポ ー ツ 情 報)	★	○	○								
総 合 情 報 (シ ス テ ム 情 報)	★	○	○								
生 命 科	生 命 科	★				★	★				
生 体 医 工	★		★	▲	▲	▲					
生 物 資 源	★				★	★					
食 環 境 科	食 環 境 科	★									
フ ー ド デ ー タ サ イ エ ン ス	★										

本学試験〈英語面接型〉

試験日	学部		学科(専攻)	試験科目[配点]		試験会場 (本学キャンパス)
				書類選考	英語面接	
10月20日(日)	第1部 (昼)	国際	国際地域(国際地域)	50	100	白山キャンパス
12月15日(日)			グローバル・イノベーション	50	100	

試験時間割

日本留学試験利用入試〈10月実施〉

※情報連携学部を除く

集合時間 9:00
説明 9:00～ 9:20
英語 9:20～10:20
面接 11:00～

※情報連携学部

集合時間 9:00
説明 9:00～ 9:20
面接 9:20～

日本留学試験利用入試〈10月・11月実施〉

【第一次試験】

集合時間 9:00
説明 9:00～ 9:20
英語 9:20～10:20

【第二次試験】

※福祉社会デザイン学部人間環境デザイン学科を除く

集合時間 9:00
説明 9:00～ 9:20
面接 9:20～

※福祉社会デザイン学部人間環境デザイン学科

集合時間 9:00
説明 9:00～ 9:20
実技 9:20～10:20
面接 10:40～

日本留学試験利用入試〈12月実施〉

※情報連携学部・福祉社会デザイン学部人間環境デザイン学科・健康スポーツ科学部健康スポーツ科学科を除く

集合時間 9:00
説明 9:00～ 9:20
英語 9:20～10:20
面接 11:00～

※情報連携学部

集合時間 9:00
説明 9:00～ 9:20
面接 9:20～

※福祉社会デザイン学部人間環境デザイン学科・健康スポーツ科学部健康スポーツ科学科

集合時間 9:00
説明 9:00～ 9:20
実技・小論文 9:20～10:20
面接 10:40～

本学試験 英語面接型〈10月実施・12月実施〉

集合時間 9:00
説明 9:00～ 9:20
面接 9:20～

※試験終了時間は、面接の順番により異なります。

出願の際の注意事項

- (1) 提出された出願書類について確認事項がある場合、大学から志願者に対して、登録された電話番号宛に、またはインターネット志願者専用ページの「マイページ」より確認の連絡をします。そのため、インターネット出願の際に登録する電話番号およびメールアドレスは、大学からの連絡を受取することが可能なものを登録してください（携帯電話の番号可）。志願者本人が電話を所持していない場合は、日本語学校や日本国内にいる友人等、代理人の電話番号を登録してください。ただし、連絡がつかない等の場合においても本学は一切責任を負いませんので、十分に注意してください。
- (2) 出願後の志望学部・学科（専攻）、第1部（昼）、第2部・イブニングコース（夜）、および入試方式の変更はできません。
- (3) 出願書類に不備がある場合は受験できません。
- (4) 出願書類が郵送されても入学検定料の納入がない場合、または入学検定料が納入されても出願書類の郵送消印日が出願期間を過ぎている場合は受験できません。
- (5) 出願書類の提出は原則、日本国内からの郵送に限り受け付けます。国際郵便等による海外からの郵送を行う場合は、事前に東洋大学入試部まで必ずお問い合わせください。
- (6) 理由の如何を問わず、一度提出された書類の返却は行いません。
- (7) 出願書類の記載事項に虚偽等があった場合は受験できません。
- (8) 出願後に電話番号等の個人情報を変更する場合は、インターネット志願者専用ページ「マイページ」の「個人情報変更依頼」より変更の手続きを行ってください。
- (9) 入学検定料の納入の確認および出願書類の到着後、出願資格の審査を行います。審査の結果、出願資格が認められない場合は受験できません。その際は、出願時に登録された電話番号宛に、または「マイページ」にその旨を連絡します。
- (10) 病気・負傷や障がい等のために、入学試験の受験および大学生活において配慮を希望する場合は、出願手続前に入試部 (<https://www.toyo.ac.jp/nyushi/inquiry/>) に相談してください。
- (11) 合格発表後に虚偽等が発覚した場合は、合格および入学の資格を取り消します。

出願の流れ

出願にあたり、以下のものを事前に準備してください。

- 「調査書」等の出願に必要な書類
※「出願書類」のページを確認し、不備がないか十分に確認してください。
- インターネットに接続できるパソコンまたはスマートフォン
- インターネット登録に必要なメールアドレス
- 「志願票」等を印刷するための環境 (プリンタ等)
- 角2封筒 (市販のもの)

出願を完了するために、

1 インターネット出願登録、**2** 入学検定料の支払い、**3** 出願書類の郵送が必要です

1 インターネット出願登録

(1) 「TOYO Web Style メンバー」登録をする

本学入試情報サイトより、「TOYO Web Style メンバー」に登録をしてください。(メールアドレスが必要です。迷惑メール設定などをしている場合は、「@nyushi.toyo.ac.jp」および「@toyo.jp」からのメールが受信できるように設定してください。)

(2) 「マイページ」にログインし、インターネット出願登録をする

(1)の完了後、本学入試情報サイトからインターネット志願者専用ページ「マイページ」にログインすることができます。「マイページ」から出願登録画面にアクセスし、画面の指示に従って出願登録を行ってください。(出願登録は出願期間初日の3日前から可能です)

(3) 「志願票」・「宛名ラベル」を印刷し、入学検定料の支払情報の確認をする

出願登録完了後、「志願票」・「宛名ラベル」をA4用紙に印刷してください。また、画面の指示に従って入学検定料の支払方法を確認してください。(宛名ラベルとは出願書類提出先が印字された用紙です。)

※ **1**-**(2)**のインターネット出願登録は出願期間最終日の23:59まで可能ですが、**1**の後、下記の**2**および**3**の手続が必要となりますので、時間に余裕をもって手続を行ってください。

2 入学検定料の支払い

1-**(3)**で確認をした支払方法に従って、入学検定料を納入する

入学検定料の支払い前にも「志願票」「宛名ラベル」等の印刷は可能です。郵送前に支払いが完了しているか、また志願票右上に記載の「整理番号」と支払いを行った整理番号が一致しているか、必ず確認してください。

3 出願書類の郵送

角2封筒に**1**-**(3)**で印刷した「宛名ラベル」を貼付し、出願書類を封入のうえ、郵便局の窓口から「簡易書留・速達」で郵送する※

出願期間内消印有効です。志願票は折り曲げずに封入してください。なお、出願書類に不備がある場合、出願を受理することはできません。

※ 本学が出願書類を受領し、内容を確認したうえで不備等がなければ、出願受付が完了します。出願受付の状況は「マイページ」で確認することができます。出願書類の確認は順次行いますので、出願受付完了となるまでに時間を要することがあります。

出願書類

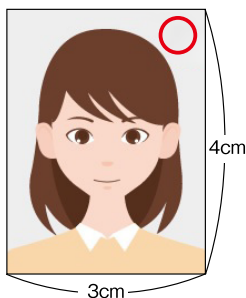
1. 各種証明書は日本語、英語または中国語で記載されたものを提出してください。それ以外の言語で書かれている場合は、必ず公的機関または日本語学校等により証明された翻訳を添付し、証明書の原本(コピー可)とともに提出してください。(志願者本人の翻訳は認めません。また、民間会社による翻訳も認めません)。なお、翻訳が複数枚におよぶ場合は、原則として全ページに確認印(割印可)が必要です。
2. 本学所定用紙は本学入試情報サイトよりダウンロードし、印刷してください。
3. 外部から取り寄せる書類は、発行までに時間を要するものがあるため、余裕をもって準備してください。
4. 提出された出願書類について確認事項がある場合、大学から志願者に対して、登録された電話番号宛に、または「マイページ」より確認の連絡を行います。志願者が確認依頼に回答しない等の事由から、大学において出願資格または出願書類についての確認が取れなかった場合には、出願を受けません。なお、上記により出願不可となった場合において、大学からの確認依頼に応じられなかった等を理由とした出願資格の再審査等の申し出には一切応じません。

提出書類A (志願者全員が提出するもの)

1 志願票①

- (1) インターネット出願登録後、A4サイズ用の紙で印刷してください。
- (2) インターネット出願登録時に入力した内容が印字されていますので、内容を確認のうえ、誤りがなければ顔写真を貼付してください。なお、顔写真は所定の場所に、以下の点に注意して貼付してください。

【適切な写真の例】



- 出願時点から3か月以内に撮影したもので、**たて4cm×よこ3cmの上半身・無帽・正面・背景の無いカラー写真(白黒不可)**。
- **ピントが合っており、肩の一部と顔全体が鮮明に写っているもの。**
- 服装は私服・制服を問いません。ただし、**提出された写真は入学後、学生証用として卒業まで使用します。**
- 受験時に眼鏡等を着用する者は、眼鏡等を着用して撮影したもの。
- 画像に加工を施していないもの。
- 光沢仕上げでプリントされたもの。**網目(つや消し)仕上げや普通紙への印刷は不可。**
- 裏面に、志願票に印字された整理番号および氏名を記入してください(裏面がシールのは記入する必要はありません)。

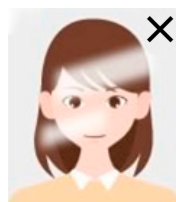
【不適切な写真の例】



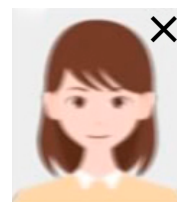
正面を向いていない



背景がある(風景、柄が写っている)



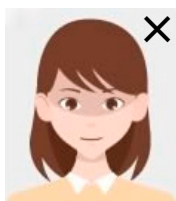
照明が反射して顔の一部が見えない



ピンボケや手振れにより不鮮明



前髪で目元が隠れている



顔に影がかかっている



サングラスを着用している、マフラーやスカーフで輪郭が隠れている



枠からはみ出ている

<p>2 志願票②</p>	<p>(1) インターネット出願登録後、A4サイズ用の紙で印刷してください。 (2) 記載されている注意事項をよく読み、志願者本人が日本語で、ていねいに記入してください(黒のボールペンで記入すること)。</p>
<p>3 履歴書 [本学所定用紙]</p>	<p>(1) 本学入試情報サイトよりダウンロードし、A4サイズ用の紙で印刷してください。 (2) 記入例を参考にして、志願者本人が日本語で、ていねいに記入してください(黒のボールペンで記入すること)。</p>
<p>4 志願理由書 [本学所定用紙]</p>	<p>(1) 本学入試情報サイトよりダウンロードし、A4サイズ用の紙で印刷してください。 (2) 志望学部・学科(専攻)に入学後、どのような研究・学習をしていきたいかがわかるように記入してください(国際学部グローバル・イノベーション学科を除く)。 (3) 志願者本人が黒のボールペンで、ていねいに記入してください。 (4) 日本語で記入してください。ただし、以下の学科・専攻については指示に従って作成してください。</p> <p><文学部日本文学文化学科> 当該学科専用の様式を使用し、1,000字以内で作成してください。</p> <p><国際学部グローバル・イノベーション学科> 「Instruction for Global Innovation Studies (GINOS) Application Essay」を読み、指定された設問について英語で志願理由書(本学所定用紙)を作成してください。「Instruction for Global Innovation Studies (GINOS) Application Essay」は本学入試情報サイトよりダウンロードしてください。</p> <p><国際学部国際地域学科国際地域専攻(本学試験 英語面接型)> 日本語のほか、英語による作成を可能とします。</p>
<p>5 中等教育機関 (日本の高等学校に相当するもの) の卒業(見込)証明書</p>	<p>(1) 入学年月日、卒業年月日、修業年数、卒業資格等について記載された証明書(コピー可)を提出してください(卒業証書(Diploma)とは異なります)。 (2) 統廃合等により出身校から証明書の発行を受けられない等のやむを得ない事情により、証明書が提出できない場合に限り、卒業証書(Diploma)のコピーの提出を認めます。 (3) 出身国において、中等教育機関卒業と同時に、高等学校修了試験を兼ねた大学入学のための統一試験を受験している場合は、統一試験の合格証明書も併せて提出してください(中等教育機関の卒業(見込)証明書も必要です)。 (4) コピーを提出し合格した場合、合格後に原本確認を行います。</p>
<p>6 中等教育機関 (日本の高等学校に相当するもの) の成績証明書</p>	<p>(1) 在籍した全学年(それぞれの学年)の成績について記載された証明書(コピー可)を提出してください(中等教育機関の途中で転校した場合は、転校前および転校後の成績証明書を提出してください)。なお、出願時に在籍中の場合は、発行可能な直近の学期の成績までが記載された証明書を提出してください。 (2) 統廃合等により出身校から証明書の発行を受けられない等のやむを得ない事情により、証明書が提出できない場合に限り、成績原簿のコピーの提出を認めます。 (3) 出身国において、中等教育機関卒業と同時に、高等教育機関(大学等)の入学のための統一試験を受験している場合は、統一試験の成績証明書も併せて提出してください(中等教育機関の成績証明書も必要です)。 (4) 飛び級をした場合で、その経緯などが成績証明書に記載されていない場合は、その旨が記載された出身学校作成の書類を提出してください。 (5) コピーを提出し合格した場合、合格後に原本確認を行います。</p>
<p>7 住民票</p>	<p>(1) 日本の市区町村の役所から発行される住民票(以下の①～③のすべてを満たすもの)を提出してください。 ① <u>マイナンバー(個人番号)を省略したもの</u> ② <u>在留資格、在留期間、在留期間の満了日等の在留情報の記載があるもの</u> ③ <u>国籍・地域の記載があるもの</u> (2) 出願時に日本国外に居住している場合は、パスポートの氏名、顔写真、生年月日等本人を証明できるページのコピー(A4サイズのもの)を提出してください。 (3) 住民票に記載されている在留期間が試験日以前に満了する場合、在留期間更新の手続を行っていることを証明する書類のコピー(在留資格変更許可申請中の押印がされた在留カードの両面コピー等)を添付してください。</p>

提出書類B (該当者のみ提出するもの)

<p>1 日本留学試験の成績確認書または成績通知書 <日本留学試験利用入試志願者のみ></p>	<p>(1) 日本留学試験利用入試の志願者は必ず提出してください。 (2) A4サイズの用紙にコピーし、提出してください。 ※ 12月15日(日)実施の日本留学試験利用入試の志願者で、2024年11月実施の日本留学試験の成績を利用する場合は、日本留学試験の受験票のコピーを提出してください。 上記以外の志願者は必ず成績確認書または成績通知書のコピーを提出してください。受験票のコピーは受理しません。 (3) 志望学科により、指定科目が異なります。P.10の表を確認し、指定科目の得点が記載されている成績確認書または成績通知書のコピーを提出してください。</p>
<p>2 準備教育課程修了(見込)証明書 <該当者のみ></p>	<p>文部科学大臣により指定された「大学入学のための準備教育課程」を修了(修了見込含む)した者は、準備教育課程を修了(修了見込含む)したことの証明書(コピー可)を提出してください。</p>
<p>3 国際バカロレア・アビトゥア・バカロレア・GCEAレベルの証明書の写し <出願資格2.(3)に該当する者のみ></p>	<p>国際バカロレア・アビトゥア・バカロレア・GCEAレベルを有している場合に限り、それを証明する書類(コピー可)を提出してください。 <国際バカロレア資格保有者> ①国際バカロレア資格証書 及び ②最終試験成績証明書 <アビトゥア資格保有者> ①一般的大学入学資格証明書 <バカロレア資格保有者> ①バカロレア資格証書 及び ②試験成績証明書 <GCEAレベル保有者> ①GCEAレベル資格証書 及び ②成績評価証明書</p>
<p>4 英語の能力に関する書類 <国際学部の志願者のみ></p>	<p><本学試験 英語面接型の志願者> 次に掲げる、いずれかの英語外部試験の結果を証明する書類(コピー可)を提出してください(必須提出)。 なお、提出する書類は10月20日(日)試験の志願者は2022年11月以降、12月15日(日)試験の志願者は2023年1月以降に受験したもののみ有効とします。また、複数の書類の提出を可能とします。ただし、コピーを提出して合格した場合、合格後に原本確認を行います。</p> <p>(1) 実用英語技能検定(従来型を含む全方式) 実用英語技能検定合格証明書又は英検CSEスコア証明書 (2) TEAP(4技能) Official Score Report (3) TOEIC® L&R Official Score Certificate (Institutional Program等、公式スコア以外の結果は不可) (4) TOEFL iBT® Official Score Reports ※ TOEFL iBT® Home Editionも対象 (ITP等、公式スコア以外の結果は不可) (5) IELTS™ (Academic Module) Test Report Form ※ IELTS™ Indicatorは除く (6) GTEC-CBT Official Score Certificate</p> <p>※ (3)のTOEIC®のスコア証明書について、デジタル公式認定証の場合、PDF版をダウンロードし、印刷したものを提出してください。また、Score Descriptors、ABILITIES MEASUREDを含む、証明書全面を提出してください。</p> <p>※ (4)のTOEFL®のスコア証明書を提出する場合は、以下の①および②の両方の手続を行ってください。</p> <p>① 出願期間最終日までにETSにて証明書の発送手続を行ってください。 (東洋大学DIコード: 9867) ② 受験者用控えスコア(コピー可)を提出してください。 (受験者用控えスコアを提出できない場合は、TOEFL®受験時における以下を記載したメモを出願時に同封してください。)</p> <p>「(a) Appointment (Registration) Number (b) Test Date (c) TOEFL®に登録した英字姓名」</p> <p>※ 各外部試験のオンライン成績照会画面等のコピーの提出は原則認めません。 ※ 英語を公用語としている国の出身者、もしくはそれに相当する英語能力を有する者で、英語能力に関する資格を取得しておらず、上記の証明書を提出できない場合に限り、「英語能力証明書(English-Language Ability Certificate)」の提出をもって代えることができます。入試情報サイトから所定用紙をダウンロードして作成し、<u>公的機関(大使館等)、大学または高等学校から証明(学校印の押印等)を受けたもの</u>を提出してください。なお、指導教員等の個人による証明や署名のみが記載されているものは受理しません。(オーストラリア、カナダ、アイルランド、ニュージーランド、シンガポール、イギリスまたはアメリカ合衆国において直近6年間通常の課程による学校教育を英語で受けた方は、「英語能力証明書」にその旨を記載してください。なお、記載責任者の役職は問いません。)</p>

	<p><日本留学試験利用入試の志願者> TOEIC®・TOEFL®・IELTS™など英語能力について客観的に証明する書類(コピー可)を提出してください(任意提出※)。 ※TOEIC®・TOEFL®・IELTS™など英語能力試験を受験している場合、その成績を証明する書類を提出することができます。受験していない場合は、証明書を提出する必要はありません。</p>
<p>5 TOEIC® L&R (IP:Institutional Programを除く)・ TOEFL iBT® (Home Edition含む)の スコア証明書 <情報連携学部 の志願者のみ></p>	<p>下記のいずれかの証明書を提出してください。 (1) TOEIC® L&R Official Score Certificate (IP:Institutional Program等、公的スコア以外の試験の結果は不可) (2) TOEFL iBT® Official Score Reports ※ TOEFL iBT® Home Editionも対象 (ITP等、公的スコア以外の試験の結果は不可) ※上記のスコア証明書は以下の時期以降に受験されたものであることが必要です。 ・10月20日(日)試験の志願者は2022年11月以降 ・12月15日(日)試験の志願者は2023年1月以降 ※(1)について、紙の公式認定証はコピーによる提出を認めますが、合格後に原本確認を行います。デジタル公式認定証の場合、PDF版をダウンロードし、印刷したものを提出してください。また、Score Descriptors、ABILITIES MEASUREDを含む、証明書全面を提出してください。 ※(2) TOEFL iBT® Official Score Reportsを提出する場合は、以下の①および②の両方の手続を行ってください。 ① 出願期間最終日までにETSにて証明書の発送手続を行ってください。 (東洋大学DIコード: 9867) ② 受験者用控えスコア(コピー可)を提出してください。 (受験者用控えスコアを提出できない場合は、TOEFL®受験時における以下を記載したメモを出願時に同封してください。) 「(a) Appointment (Registration) Number (b) Test Date (c) TOEFL®に登録した英字姓名」 ※各外部試験のオンライン成績照会画面等のコピーの提出は原則認めません。</p>
<p>6 事前適性審査 受験証明書 <情報連携学部 の志願者のみ></p>	<p>事前適性審査を受験し、学部の定めた基準を満たした場合に発行される受験証明書をA4サイズ の用紙で印刷してください。</p>

入学検定料

1. 入学検定料 …… 10,000円

入学検定料の納入は、インターネット出願登録後、「試験日程」に記載されている出願期間内に、以下のいずれかの方法で行ってください。出願書類が郵送されても入学検定料の納入がない場合、または入学検定料が納入されても出願書類の郵送消印日が出願期間を過ぎている場合は、受付できません。なお、入学検定料のほかにも別途手数料等がかかります。

納入方法に応じて金額が異なりますので、出願登録時に表示される「インターネット出願ガイダンス」ページで確認してください。

納入方法
コンビニエンスストア
ペイジー（「Pay-easy」のマークのある金融機関のATM）
インターネットバンキング
クレジットカード

※ 金融機関の窓口での納入はできません。

※ 納入方法および利用可能なコンビニエンスストア・クレジットカード、ペイジー・インターネットバンキング対応金融機関については、出願登録時に表示される「インターネット出願ガイダンス」ページで確認してください。

※ コンビニエンスストアでの支払いは、土日・祝日問わず、営業時間内であればいつでも可能です。

※ クレジットカードの支払方法は、一括払いのみとなります。クレジットカードの利用限度額を確認した上で利用してください。なお、支払いされるカードの名義人は受験生本人でなくても構いません。

※ 入学検定料収納証明書（領収書等）は必ず保管してください（収納証明書、領収書等のコピーを送付する必要はありません）。

2. 入学検定料の返還

一旦納入された入学検定料は事情の如何にかかわらず返還しません。

ただし、以下の1または2のいずれかに該当する場合は返還の対象となりますので、返還を申請される方は下記の申請期間にマイページより返還申請を行ってください。

【返還対象】

1. 入学検定料を納入したが、志願票を郵送しなかった。
2. 入学検定料を納入して志願票を郵送したが、他の出願書類に不備等があり、出願が受理されなかった。

【申請期間】

- ・10月実施試験の志願者：2024年10月21日（月）から11月1日（金）まで（2024年12月末日までに返還予定）
- ・10月・11月実施試験の志願者：2024年10月21日（月）から11月1日（金）まで（2024年12月末日までに返還予定）
- ・12月実施試験の志願者：2024年12月16日（月）から2025年1月4日（土）まで（2025年2月末日までに返還予定）

上記の期間にマイページ内の「入学検定料返還申請」より申請手続きを行ってください。

なお、申請期間外である場合、または申請期間内であっても上記の要件に該当しない場合は、マイページにログインしても申請手続きを行うことはできません。

※ 書類または電子メール等による返還申請には一切応じません。

※ 自身が出願した試験と異なる実施月の申請期間には申請できません。

※ 申請期間経過後の返還請求には一切応じません。

※ 申請の際、返還先口座の金融機関名、支店名、口座番号、口座カナ名義が記載されたもの（通帳等）の画像ファイル（jpg / jpeg）のアップロードが必要となりますので、事前に準備をしてください。なお、画像ファイルは、上記の返還先口座情報を確認できるものであれば、スマートフォン等で撮影したもので構いません。

※ 返還先口座として、日本国外の金融機関は指定できません。

※ 指定された口座情報が誤っている、申請内容に不備がある、申請内容についての本学からの確認依頼に応答しない等の事由により、本学が申請を受理できない場合には返還しません。

※ 支払手数料は返還の対象とはなりません。

受験上の配慮

病気・負傷や障がい等のために、入学試験の受験に際して配慮を希望する場合（日常的に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験するなどを含む）は、試験会場設定や他の配慮内容との関係から、必ず**出願手続前**に「受験相談申請書」を記入して入試部にご相談ください。事前の申請がない場合、または出願手続後に申請された場合等、配慮いたしかねることがありますので予めご了承ください。

また、配慮内容について大学との事前の相談を希望する場合は、「受験相談申請書」の該当欄にその旨を記入してください。入学後の修学上の配慮について事前に相談することも可能です。詳しくは「受験相談申請書の提出について」をお読みください。

なお、「受験相談申請書の提出について」・「受験相談申請書」は下記本学入試情報サイトに掲載してあります。

東洋大学入試情報サイト → 入試情報・要項 → 受験上の配慮について

URL <https://www.toyo.ac.jp/nyushi/admission/>

区 分	対 象 と な る 者	配 慮 事 項 (例)
視覚に関する 配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> 点字による教育を受けている者 両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 視力以外の視機能障がいが高度の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 上記以外で視覚に関する配慮を必要とする者 	<ul style="list-style-type: none"> 点字解答 試験時間の延長 拡大文字問題冊子の配付 拡大鏡等の持参使用 窓際の明るい座席を指定
聴覚に関する 配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> 両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 上記以外で聴覚に関する配慮を必要とする者 	<ul style="list-style-type: none"> 注意事項等の文書による伝達 座席を前列に指定 補聴器又は人工内耳の装着
肢体不自由に 関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> 体幹の機能障がいにより座位を保つことができない者又は困難な者 両上肢の機能障がい著しい者 上記以外で肢体不自由に関する配慮を必要とする者 	<ul style="list-style-type: none"> チェック解答 試験時間の延長 1階又はエレベーターが利用可能な試験室で受験 トイレに近い試験室で受験 車椅子、杖の持参使用
病弱に関する 配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> 慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患、消化器疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者 	<ul style="list-style-type: none"> 1階又はエレベーターが利用可能な試験室で受験 杖の持参使用 別室の設定
発達障がい に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> 学習障がい、注意欠陥多動性障がい、自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい等のため配慮を必要とする者 	<ul style="list-style-type: none"> 試験時間の延長 チェック解答 拡大文字問題冊子の配付 注意事項等の文書による伝達
その他	<ul style="list-style-type: none"> 上記の区分以外で配慮を必要とする者 	<ul style="list-style-type: none"> トイレに近い試験室で受験 座席を試験室の出入口に近いところに指定

受験票

- ・受験票の郵送は行いません。マイページの「受験・合否情報確認」から受験生各自が印刷し、試験当日に必ず持参してください。
- ・受験票の印刷可能予定日は「入試方式・試験日程」のページを確認してください。
- ・受験票は必ずA4サイズで印刷してください（モノクロおよびカラー印刷のいずれでも可能ですが、縮小や拡大印刷はしないでください）。
- ・印刷した受験票は点線に沿って折り曲げ、右上の受験番号が記載されている面を表にして、試験会場の机の上に置いてください。
- ・印刷後、記載内容に誤りがなければ必ず確認してください。
- ・受験票印刷可能予定日を過ぎてもマイページから受験票を印刷することができない場合は、入試部にお問い合わせください。

試験当日の注意事項

- (1) 試験会場の所在地および開門時間は「キャンパス案内図」のページで確認してください。試験会場を間違えると受験できませんので、十分に注意してください。
- (2) 受験票はマイページの「受験・合否情報確認」から印刷し、必ず持参してください。試験会場または試験教室の入口で、受験票の提示が必要になります。受験票を忘れた場合、受験できない場合があります。なお、受験生の付き添い者は試験教室内に入室できません。**また、付き添い者の控室はありません。**
- (3) 試験教室等は、試験当日の朝、試験会場の入口に掲示します。
- (4) 試験教室では、机の上の座席票の受験番号が受験票の受験番号と同一であることを確認して、着席してください。自分の受験番号と異なる席に着席し、受験した場合、受験が無効となる場合がありますので、十分に注意してください。
- (5) 1時限目の試験開始時刻に遅刻した場合は、**試験開始から20分以内の遅刻に限り、受験を認めます。20分経過後は、1時限目だけでなく2時限目以降の受験もできません。**なお、1時限目を受験した場合で、2時限目以降において試験開始後20分までに試験場へ入室できない場合は、当該時限以降の受験はできません。
- (6) 試験会場には駐車場がありませんので、自動車・バイク等での試験会場への乗り入れはできません。
- (7) 試験教室では、すべて試験監督者の指示に従ってください。また、試験会場・試験教室において、他の受験生に迷惑となるような行為は禁止します。従わない場合は不正行為とみなし、退室させることがあります。
- (8) 試験が終了するまでは、特別な事情がない限り試験会場外へは出られませんので、必要に応じて昼食等を持参してください。なお、試験当日は学生食堂、売店等は営業していません。
- (9) **試験当日、試験会場周辺に合格電報・合格電話等を取り扱っている業者がありますが、本学とはまったく関係がありません。この業者に関して発生した事故について、本学は一切責任を負いませんので十分に注意してください。**
- (10) 試験教室には、時計がありません。また、携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器類を時計代わりに使用することはできません。必要に応じて、**時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針用のもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。)**を持参してください。なお、時計の貸出しは行っていません。
- (11) 不正行為となった場合は、それ以降の受験はできません。なお、その場合における入学検定料の返還の求めには応じません。

試験当日に交通機関の乱れが生じている場合

試験当日、雪などの天候不良や事故、地震などにより交通機関の乱れが生じている場合でも、まず試験会場に向かってください。本学では追試験・再試験は行いませんので、その日のうちに必ず入学試験は行われるものと理解してください。

各試験会場への主要公共交通機関(バス・車を除く)の乱れなどにより、多数の受験者が試験開始時刻に間に合わないと大学が判断した場合に限り、試験開始時刻を遅らせることがあります。

ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

詳細については措置内容が決定した後、本学入試情報サイトに随時掲載しますので、各自で確認をしてください。

学校保健安全法等で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験実施にあたり、学校保健安全法等で出席の停止が定められている感染症(新型コロナウイルス・インフルエンザ等)の蔓延が確認された場合、関係行政機関等の対応を考慮した上で、試験実施について具体的な措置をとる場合があります。

また、感染症に罹患し治癒していない受験生が確認された場合、同じく関係行政機関等の対応を考慮した上で、試験実施について具体的な措置をとる場合もあります。なお、試験実施について措置がとられた場合でも、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

詳細については措置内容が決定した後、本学入試情報サイトに随時掲載しますので、各自で確認をしてください。

受験生の皆さんへお願い

- (1) 入学試験会場での感染症(新型コロナウイルス・インフルエンザ等)の感染を防ぐため、必要に応じて各自でマスクを用意してください。
- (2) 咳・くしゃみが出る場合は、マスクを着用する、咳エチケットを守るなど周囲の受験生への感染防止に配慮してください。
- (3) 休憩時間中他、ドア・窓等を開放して外気との換気を行う場合があります。寒暖については各自、体温調整が可能な服装で受験してください。
- (4) 感染症等の感染を防ぐため、必要な指示および措置を講じる場合は、決定次第、東洋大学入試情報サイト(<https://www.toyo.ac.jp/nyushi/>)等にてお知らせします。

試験時間中の注意事項

受験票等所持品の扱い

- (1) 「受験票」は右上の受験番号が記載されている面を表にして、点線に沿って十字折りし、必ず机の上に置いてください。
- (2) 「受験票」の他に試験時間中、机の上に置けるものは、次のとおりです。

- 黒鉛筆 (HBまたはBに限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可。)、鉛筆キャップ
 - シャープペンシル (HBまたはBの黒い芯に限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可。)、芯ケース
 - プラスチック製の消しゴム
 - 鉛筆削り (電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。)
 - 時計 (辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。)
 - 眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー (袋又は箱から中身だけ取り出したもの。)
- ただし、福祉社会デザイン学部人間環境デザイン学科の「実技」試験に関しては、「2B～4Bの黒鉛筆およびシャープペンシル」の使用を認めます。

- (3) 「下敷き」「そろばん」「電卓」「グラフ用紙」「定規」などの用具は使用できません。
- (4) **アラーム機能のついた時計は、試験教室に入る前に必ずアラームの設定を解除してください。**
- (5) 「携帯電話」「スマートフォン」「ウェアラブル端末等の電子機器類」は、試験教室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切っかばん等に入れておいてください。試験時間中にこれらをかばん等にしまわず、身に付けていたり、手に持っている不正行為とみなされることがあります。アラームは、設定を解除しないと電源を切っても鳴ることがありますので、注意してください。なお、試験時間中にかばん等の中で携帯電話の着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を教室外に持ち出し、実施本部で当該試験時間終了まで保管します。
- (6) 「耳せん」は、試験監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、使用できません。
- (7) **試験教室内で、「英文字」「地図」「格言」等がプリントされている衣服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。また、帽子・マフラーは原則として使用できません。**
- (8) 「座布団」「クッション」「タオル」「ひざ掛け」「手袋 (多汗症用を含む。)」の使用を希望する場合は、試験開始前に試験監督者に申し出て、許可を受けてから使用してください。

試験時間中の退室

試験時間中は試験終了までは退室を認めません。試験中の発病またはトイレ等やむを得ない場合には、手を挙げて試験監督者の指示に従ってください。

ただし、一時退室が認められた場合でも、一時退室した分の試験時間の延長は認められません。

試験時間中の試験監督者の指示

試験時間中は、試験監督者の指示に従ってください。従わない場合は不正行為とみなし、退室させることがあります。なお、その場合における入学検定料の返還の求めには応じません。

不正行為

次の行為は不正行為となることがあります。不正行為となった場合は、それ以降の受験はできません。また、既に受験した科目の受験も無効となります。なお、その場合における入学検定料の返還の求めには応じません。

- (1) カンニング (カンニングペーパー・参考書・他の受験生の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど) をすること。
- (2) 「下敷き」「そろばん」「電卓」「グラフ用紙」「定規」など、使用を禁じられた用具を使用して問題を解くこと。
- (3) 試験開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- (4) 配付された問題冊子をその試験時間が終了する前に試験教室から持ち出すこと。
- (5) 試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- (6) 試験時間中に、出題内容、あるいは解答を教えるなど他の受験生が有利となるような行為をすること。
- (7) 試験時間中に携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等の電子機器類を身に付けていること。
- (8) 試験時間中に携帯電話や時計等の音 (着信・アラーム・振動音など) を鳴らすこと。
- (9) 試験会場において他の受験生の迷惑となる行為をすること。
- (10) 試験会場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- (11) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

その他の注意事項

- (1) 試験時間中に監督者が受験生の顔の確認を行います。マスクの着用等により本人確認できない場合、一時的に外す等の指示をすることがあります。
- (2) 試験時間中に日常的な生活騒音等 (監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打合せ、航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験生の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など) が発生した場合でも救済措置は行いません。
- (3) 机、椅子、空調等の試験教室による相違は一切考慮しません。

合格発表

- (1) 合格発表はマイページにて行います。合格発表日後に、マイページの「受験・合否情報確認」から合否結果を確認してください。
 - ※ 日本留学試験利用入試〈10月・11月実施〉の第一次試験基準点到達者についても、「マイページ」を利用した合格発表にてお知らせします。
 - 11月24日(日)に実施される第二次試験の詳細は、第一次試験実施日に配付する資料に記載しますので、各自確認をしてください。
 - ※ 合格発表の公開開始時間は、合格発表日の10:00を予定しています。
 - ※ 合格発表の開始直後はアクセス集中に伴い、マイページにログインしづらくなる場合があります。
- (2) 郵送による合格通知書の発送は行いません。合格通知書はマイページの「受験・合否情報確認」から必要に応じて印刷し、各自保管してください。
 - ※ 合格通知書には、重要な個人情報に記載されています。SNS等での公開は絶対に行わないでください。
 - ※ 合格通知書は、2025年4月5日(土)まで確認(印刷)が可能となります。
 - ※ 日本留学試験利用入試〈10月・11月実施〉については、第二次試験の合格者にのみ合格通知書を公開します。
- (3) 合否結果に関する問い合わせには、一切応じません。また、マイページからの出力以外の方法による合格通知書発行の申し出にも応じません。
- (4) 入学試験の成績開示については、2025年3月に本学入試情報サイトにてお知らせします。

入学手続

マイページの「受験・合否情報確認」から入学手続サイトにアクセスし、入学手続締切日までに下記の手続を行ってください。

(1) 納付金納入手続

(2) オンライン入学手続(学生情報の登録)

- ・ 日本国外の金融機関からの送金はできません。
- ・ 手続方法の詳細は、入学手続サイトに掲載される「入学手続のしおり」を確認してください。
- ・ 入学手続締切日までに上記手続が完了しない場合は、当該合格者に入学の意思がないものとみなし、締切後の入学手続は一切受けません。
- ・ 納付した入学金は、「東洋大学の合格した学部学科・専攻に入学し得る地位を取得するための対価」としての金員であるため、入学を辞退した場合を含め、事情の如何にかかわらず返還しません。また、提出した書類は返還しません。

納付金

2025年度入学生 納付金内訳(予定)

(単位:円)

学部 / 学科		学費					全納の場合		分納の場合	
		入学金	授業料	一般施設 設備資金	実験実習料	教育充実料	入学手続時	入学手続時	入学後 <10月>	
文学部・経済学部・経営学部・法学部		250,000	790,000 (553,000)	220,000			1,260,000	755,000	505,000 (386,500)	
社会学部	社会学科	250,000	790,000 (553,000)	220,000			1,260,000	755,000	505,000 (386,500)	
	国際社会学科・ 社会心理学科	250,000	790,000 (553,000)	220,000		15,000	1,275,000	762,500	512,500 (394,000)	
	メディアコミュニケーション学科	250,000	790,000 (553,000)	220,000		10,000	1,270,000	760,000	510,000 (391,500)	
国際学部・国際観光学部		250,000	860,000 (602,000)	220,000			1,330,000	790,000	540,000 (411,000)	
情報連携学部		250,000	1,100,000 (770,000)	320,000			1,670,000	960,000	710,000 (545,000)	
福祉社会 デザイン学部	社会福祉学科・ 子ども支援学科	250,000	830,000 (581,000)	240,000	40,000		1,360,000	805,000	555,000 (430,500)	
	人間環境 デザイン学科	250,000	890,000 (623,000)	300,000	100,000		1,540,000	895,000	645,000 (511,500)	
健康スポーツ科学部	健康スポーツ学科	250,000	870,000 (609,000)	300,000	80,000		1,500,000	875,000	625,000 (494,500)	
	栄養科学科	250,000	920,000 (644,000)	300,000	80,000		1,550,000	900,000	650,000 (512,000)	
理工学部		250,000	1,090,000 (763,000)	260,000	85,000		1,685,000	967,500	717,500 (554,000)	
総合情報学部		250,000	1,030,000 (721,000)	260,000	40,000		1,580,000	915,000	665,000 (510,500)	
生命科学部・食環境科学部		250,000	1,020,000 (714,000)	360,000	80,000		1,710,000	980,000	730,000 (577,000)	

《備考》

1. 入学金の納入は、初年度のみです。
2. 上記の授業料は、30%の授業料減免を受ける前の金額です。()内は30%の授業料減免を受けた場合の納入額です。
新入生の場合は、正規の授業料を納入し、入学後、授業料減免を受けた場合、その減免額を払い戻します。2年次以降は、成績基準を満たし授業料減免対象と認められた者には、あらかじめ授業料を成績基準に応じた減免率で減免した額を請求します。授業料減免を受けることができる対象者については、「外国人留学生のための支援制度」を確認してください。
3. 納付金は、全額納入(全納)と、授業料・一般施設設備資金・実験実習料・教育充実料を年2回に分けて納入する分割納入(分納)を選択することができます。
4. 文学部史学科に入学される方は、学会費が別途6,000円必要となります。
5. 社会学部国際社会学科に入学される方は、1年次に1週間程度の国内外での国際社会体験演習に参加するため、これに伴う費用(交通費・宿泊代・教材費・食費等)国内8万円程度、海外20万~30万円程度(長期プログラム希望者は35万~40万円程度)が別途必要になります。
6. 入学後の履修科目・所属コースによっては、各種実習料が必要となる場合があります。
7. 納付した入学金は、「東洋大学の合格した学部学科・専攻に入学し得る地位を取得するための対価」としての金員であるため、入学を辞退した場合を含め、事情の如何にかかわらず返還しません。また提出した書類は返還しません。
8. 所定の修業年限を超えた方は、納付金額が変更となる場合があります。
9. 納付金についての最新情報は、東洋大学ホームページで確認してください。
10. 上記の金額は納入予定額のため、変更となる場合があります。

※その他の費用については、各団体からの依頼に基づき、本学が代理徴収しています。

入学手続後の入学辞退と納付金の返還

本学への入学手続を完了した後に、やむを得ない理由により入学辞退を希望した場合、出願資格または大学入学資格を取得見込で受験し、入学時まで要件を満たせなかった場合、合格発表後等に出願資格および出願資格審査に関わる書類に虚偽の記載があることが判明した場合、**2025年3月31日(月)**までに本学が定める手続により届出をした者には、入学辞退を認め、入学金を除く納付金を返還します。

詳細については、入学手続サイトに掲載される「入学手続のしおり」で確認してください。

在留資格（日本国以外の国籍を有する者）

本学に入学を許可された外国人学生は、「留学」の在留資格を申請することができます。ただし、2025年4月1日時点で「留学」または他の中長期在留資格を取得していない場合は原則として入学することはできません。

日本国以外の国籍を有する志願者が、第2部・イブニングコース（夜）へ入学した場合、在留資格「留学」を取得することはできません。

詳しくは、こちらのWebサイトを出願前に必ず確認してください。

<https://www.toyo.ac.jp/academics/international-exchange/enroll/prearrival/#anc06>

●有効な在留資格がある場合（日本に居住している方）

(1) 「留学」の在留資格を有している場合

すでに「留学」の在留資格がある場合、現在の在留資格期限に応じて在留期間更新許可申請を行ってください。詳しくは「入学手続きのしおり」を確認してください。

ただし、下記項目に該当する場合は、一度出国し、以下「有効な在留資格がない場合」と同じ手続きを求める場合があります。この場合、本学では「留学」の在留期間更新許可申請は行いません。

① 本学入学前に在籍している教育機関で「留学」の在留資格を取得しており、前の教育機関の課程修了（卒業）から本学への入学までの期間が3カ月以上あいている場合

② 本学入学前に在籍している教育機関で「留学」の在留資格を取得しており、時期に関係なく前の（または現在在籍している）教育機関の課程を修了（卒業）せずに退学をした（またはする予定）場合等、本学が在留期間更新許可申請は不適切と認めた場合

※ 事情により、「在留資格認定証明書」の交付が2025年4月1日の入学に間に合わない場合もありますが、授業を欠席する等に伴う不利益について、本学は一切の責任を負わないものとしますので、ご注意ください。

(2) 「短期滞在」の在留資格を有している場合

「短期滞在」の在留資格では、大学に在籍することができません。入学前に「留学」の在留資格を取得する必要がありますので、「有効な在留資格がない場合」と同じ手続きを行ってください。

(3) 「留学」「短期滞在」以外の有効な中長期在留資格を有している場合

2025年4月1日時点で「定住者」「家族滞在」等の有効な中長期在留資格を有していれば、大学に在籍することができます。ただし、授業料減免や奨学金受給等の各種支援制度の利用を希望する場合は、「留学」の在留資格が必要です。「留学」への在留資格変更を希望する場合は「在留資格変更許可申請」の手続きをしてください。手続きの方法は合格発表後、「入学手続きのしおり」でお知らせします。

●有効な在留資格がない場合（日本に居住していない方）

日本に入学し、大学に在籍するためには、「在留資格認定証明書」の交付申請をする必要があります。交付申請の手続きは、日本国内の出入国在留管理庁で①本人、②本人の親族、③経費支弁者（大学の学費等を支払ってくれる方）のいずれかが行う必要があります。本人もしくは代理人（親族または経費支弁者）が日本にいない場合、本学指定の行政書士を通して在留資格の代理申請を行うことができます。代理申請に必要な書類の提出方法については、合格発表後、「入学手続きのしおり」でお知らせします。なお、「在留資格認定証明書」は、申請してから交付されるまで1～2カ月かかります。また、「在留資格認定証明書」が交付されたら、他の必要書類を用意して、自国または居住地の在外日本公館より「留学ビザ（査証）」の発給を受けてから来日してください。

※ 大学が代理申請を行う在留資格は「留学」です。

※ 代理申請には「学費支弁能力証明書」が必要です。準備には時間を要する場合がありますため、あらかじめ準備をしてください。

※ 本学で「在留資格認定証明書交付」の代理申請を希望する場合、過去の交付申請回数と不交付になった回数を正しく申し出てください。また、提出した全ての書類および入力内容等に関して、虚偽の報告により不交付となった場合、大学での再申請は受付しません。

※ 「在留資格認定証明書」については出入国在留管理庁が、ビザ取得については在住国の在外日本公館がそれぞれ審査を行います。不交付・不発給となった場合について、大学は一切責任を負いません。

高等教育の修学支援新制度(給付奨学金)

高等教育の修学支援新制度(日本学生支援機構の給付奨学金)に高等学校等を通して予約申込(大学入学前の申込)を行った方は、インターネット出願登録時に当制度の申請状況を選択してください。申請状況により、その後の手順が異なりますので必ず下記の手順を確認してください。

※貸与奨学金は、今回の申請手続の対象ではありませんのでご注意ください。

【「大学等奨学生採用候補者決定通知」が出願時に手元にある場合】

- ① インターネット出願登録時に当制度の申請状況および「令和7年度大学等奨学生採用候補者決定通知」内に記載されている選考結果(給付奨学金)の支援区分(第Ⅰ区分～第Ⅲ区分)を選択する。
※「支援区分(第Ⅳ区分)」は入学前減免の対象外のため選択不可です。
- ② 「令和7年度大学等奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】」の画像データをアップロードする。
- ③ 合格発表後、入学手続締切日までに納付金を納入する。

【「大学等奨学生採用候補者決定通知」が出願時に手元にない場合】

- ① インターネット出願登録時に「令和7年度大学等奨学生採用候補者決定通知」が出身高等学校等から配付されていない場合は、支援区分の選択欄より「決定通知未到着」を選択する。
- ② インターネット出願登録の完了後、支援区分(第Ⅰ区分～第Ⅲ区分)の採用候補者に決定した場合、試験実施月毎に設けられた提出期日までに、「令和7年度大学等奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】」の画像データを「マイページ」からアップロードする。
- ③ 合格発表後、入学手続締切日までに納付金を納入する。

<提出期日>

- ・10月実施試験：2024年10月18日(金)
- ・11月実施試験：2024年11月22日(金)
- ・12月実施試験：2024年12月13日(金)

※郵送での受付はいたしません。また、上記期日を過ぎた場合、入学前の納付金の減免は行うことができません。

※決定通知内の「1. 選考結果 給付奨学金」欄に「不採用」または「-」が印字されている場合は、減免の対象外となりますので決定通知の提出は不要です。

※支援区分(第Ⅳ区分)の採用候補者となった場合は、入学前減免の対象外となりますので、決定通知の提出は不要です。以下の通り、一律入学後の還付処理となります。

●納付金について(入学金・授業料)

・インターネット出願登録時に当制度の利用申請を行った方(第Ⅰ区分～第Ⅲ区分)

入学金：入学時には正規の金額をお支払いください。入学後、所定の手続を行うことにより、世帯の所得金額に基づく支援区分(第Ⅰ区分～第Ⅲ区分)に応じた減免相当額を還付します。

授業料：入学前に世帯の所得金額に基づく支援区分(第Ⅰ区分～第Ⅲ区分)に応じて減免します。

※納付金は分割納入(分納)のみとなります。全額納入(全納)は選択できません。

※なんらかの事由で事後に支援区分が変更になった場合も、原則出願登録時の支援区分に応じて減免します。変更前後の支援区分で差額が生じる場合は、入学後に還付または追加徴収します。

・インターネット出願登録時に当制度の利用申請を行っていない方(第Ⅰ区分～第Ⅳ区分の採用候補者の方)

入学金：入学時には正規の金額をお支払いください。入学後、所定の手続を行うことにより、世帯の所得金額に基づく支援区分(第Ⅰ区分～第Ⅳ区分)に応じた減免相当額を還付します。

授業料：入学後、所定の手続を行うことにより、世帯の所得金額に基づく支援区分(第Ⅰ区分～第Ⅳ区分)に応じた減免相当額を還付します。

★東洋大学において、支援区分(第Ⅳ区分)の「理工農系」の対象となるのは、情報連携学部(全学科)、健康スポーツ科学部(栄養科学科)、理工学部(全学科)、総合情報学部(全学科・専攻)、生命科学部(全学科)、食環境科学部(全学科)です。

授業料減免の金額等については、本学ホームページをご覧ください。

<https://sites.google.com/toyo.jp/gakubu-scholarship/sc/index/jasso-kyufu>

★本制度の詳細については、文部科学省特設サイト・独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)ホームページにてご確認ください。

なお、外国籍の方は、在留資格が次の1～3のいずれかに該当する方のみ本制度に申し込むことができます。

1. 法定特別永住者
2. 「永住者」、「日本人の配偶者等」または「永住者の配偶者等」である方
3. 「定住者」であって、将来永住する意思がある方

外国人留学生のための支援制度

1. 授業料減免・奨学金

本学では、奨学金・授業料減免等の制度で、外国人留学生のみなさんを支援します。

授業料減免制度は、外国人留学生の教育推進と経済的負担を軽減することを目的とする制度です。入学後に出願を受け付けており、主な出願条件には、在留資格が「留学」であること、経済的に修学が困難であること、所定の成績基準を満たしていること(1年次は履修登録を完了していること)などがあります。なお、詳細は本学ホームページの以下のURLから「外国人留学生対象の奨学金」の項目等をご確認ください(2024年度の実績のご案内となります)。

<https://www.toyo.ac.jp/academics/student-support/award/>

2. 東洋大学外国人留学生保険

この保険により、留学生本人が病気や事故にあい、入院等の状況になった場合、家族が母国から来日するためにかかる費用を補償します。

対 象	①在留資格が「留学」の正規の外国人留学生(国費、私費、休学は問いません) ②大学が指定する期間に留学生登録手続きをしていること ③健康保険(国民健康保険など)に加入していること
保険内容	・死亡保険金(最高1,000,000円) ・後遺障害保険金(後遺障害の程度に応じて死亡保険金の4%~100%) ・救済者費用保険金(3,000,000円限度)
保 険 料	無料(大学が保険料を負担します)
補償期間	在籍中(休学中でも対象となります)

3. 住居探しの際の保証人サポートについて

日本で部屋を借りるときには「保証人」が必要となります。保証人は借りる人が賃料を支払わなかった場合に代わりに賃料を払います。日本人学生は家族など身近な方に依頼しますが、それが難しい留学生は保証会社を利用することなどが必要です。

東洋大学は、株式会社グローバルトラストネットワークスと覚書を締結しています。東洋大学の留学生はこちらの会社で保証人代行をする際の保証料が20%引きとなりますのでぜひご活用ください。その他、株式会社グローバルトラストネットワークスでは、日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語など、多言語による住居探しのサポートも兼ね備えており、留学生向けのアパートなどの物件も多く取り揃えています。

※ 物件によっては割引適用外となる可能性があります。詳しくは株式会社グローバルトラストネットワークスに直接ご確認ください。

●株式会社グローバルトラストネットワークスホームページ(<https://www.gtn.co.jp/>)

キャンパス案内図

入学試験は、本学の各キャンパスにて実施します。

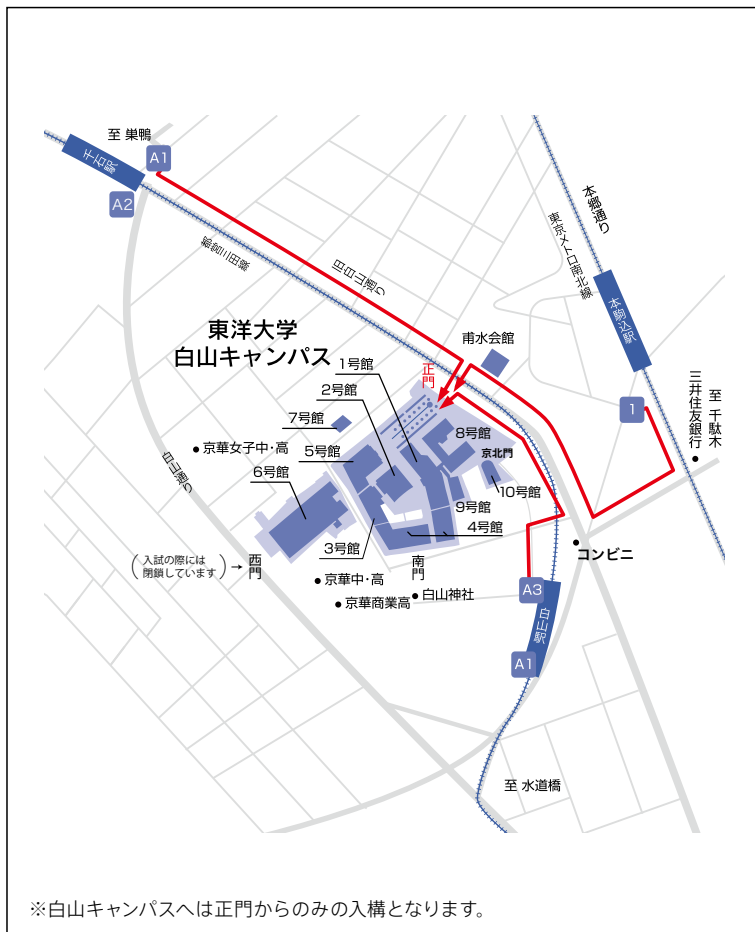
「試験科目 [配点]・試験会場」のページで、自身の受験する試験会場を確認してください。

各キャンパスの所在地および試験当日の開門時間は以下のとおりです。

試験会場	開門時間
白山キャンパス	8:10
赤羽台キャンパス	

※入試方式によっては、その入試では試験会場とならないキャンパスがあります。

※掲載している地図は2024年4月現在のものです。建物名称等が変更される場合があります。

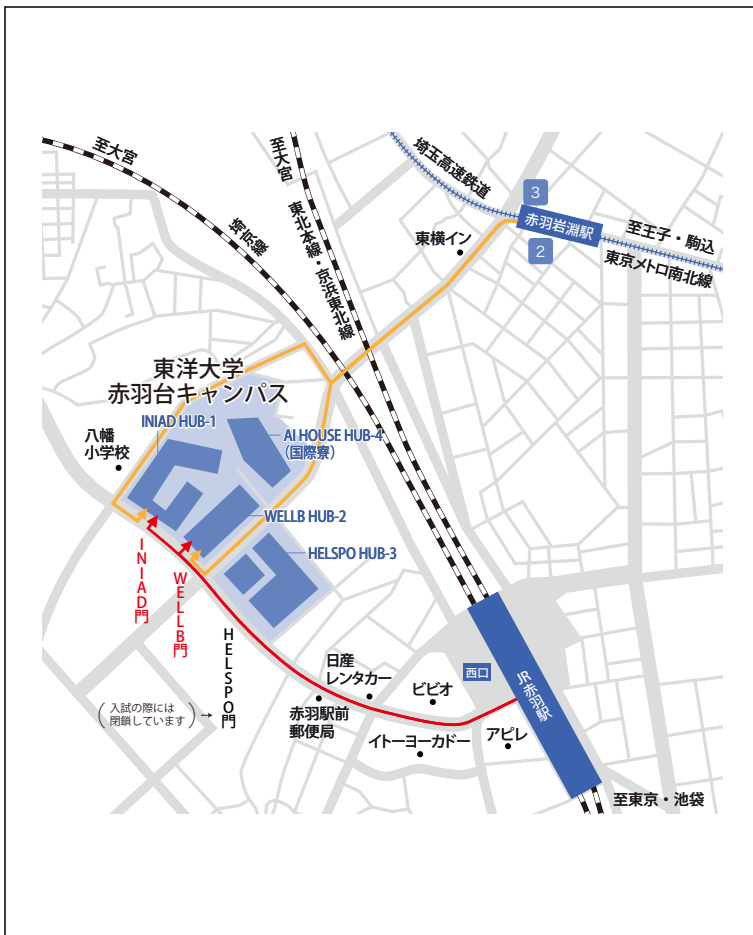


白山キャンパス

〒112-8606 東京都文京区白山 5-28-20

[交通案内]

- 都営地下鉄三田線「白山」駅下車、A3出口より徒歩5分
- 都営地下鉄三田線「千石」駅下車、A1出口より徒歩8分
- 東京メトロ南北線「本駒込」駅下車、1番出口より徒歩5分



赤羽台キャンパス

〒115-8650 東京都北区赤羽台1-7-11

[交通案内]

- JR
「赤羽」駅下車、西口より徒歩8分
- 東京メトロ南北線 / 埼玉高速鉄道線
「赤羽岩淵」駅下車、2番出口より徒歩12分



川越キャンパス

〒350-8585 埼玉県川越市鯨井2100

[交通案内]

- 東武東上線
「鶴ヶ島」駅下車、東口より徒歩10分

問い合わせ先

1. 入学試験に関すること

東洋大学入試部

<https://www.toyo.ac.jp/nyushi/inquiry/>

お急ぎのお問い合わせは

TEL 03-3945-7272 (直通)

9:30~13:00 14:00~16:45 (月~金曜日)

9:30~12:45 (土曜日)



2. 納付金および納付金の返還に関すること

東洋大学経理部財務課

E-mail mlgakuhi@toyo.jp

3. 在留資格、ビザ (査証) 等に関すること

東洋大学在留資格サポートオフィス (学校法人東洋大学100%出資会社)

E-mail toyo-pugs@tugs.co.jp

4. 情報連携学部の事前適性審査に関すること

東洋大学赤羽台事務部赤羽台事務課

E-mail admissions-office@iniad.org

※事務取扱日時は変更になる場合があります。

※入学手続に関しては、入学手続サイトに掲載される「入学手続のしおり」に記載の各学部教務課窓口にお問い合わせください。

履歴書記入例

受験番号 ※

※は記入しないでください。

東洋大学 外国人留学生入学試験 履歴書

志 願 者

フリガナ		
氏名※	(姓)	(名)

※漢字氏名を記入してください。(漢字氏名を記入できない場合は、英字氏名を記入してください。)

学 歴

●通学したすべての学校を小学校から順に記入してください。

学 校 名	学校所在地(国・市)	在 学 期 間	在学 年数	卒業資格 (小・中・高・高専・大学)
ソウル第一初等学校	韓国・ソウル市	2010年3月～2016年2月 <small>入学・転入 卒業・転出</small>	6年	小
ソウル第三中学校	韓国・ソウル市	2016年3月～2019年2月 <small>入学・転入 卒業・転出</small>	3年	中
ソウル第五高等学校	韓国・ソウル市	2019年3月～2021年2月 <small>入学・転入 卒業・転出</small>	2年	高
ソウル第七高等学校	韓国・ソウル市	2021年3月～2022年2月 <small>入学・転入 卒業・転出</small>	1年	高
		年 月～ 年 月 <small>入学・転入 卒業・転出</small>	年	
		月～ 年 月 <small>学・転入 卒業・転出</small>	年	
日本語学校(大学別科含)・専門学校	学校所在地(国・市)	在 学 年 数		
東洋国際学院	日本・東京都	2年 0カ月		
		年 カ月		
		年 カ月		

卒業(見込)証明書に
記載されている学校名を
正確に記入してください。

卒業(見込)証明書に
記載されている年月を
正確に記入してください。

外国語の知識(日本語を除く)

●学習したすべての外国語を記入してください。

外 国 語 名	学 習 期 間	学習した学校・機関名
英 語	6年 0カ月	ソウル第三中学校・ソウル第五高等学校・ソウル第七高等学校
	年 カ月	
	年 カ月	

2024年度 外国人留学生入学試験 結果表

学部		学科 (専攻)	志願者	合格者
第1部	文	哲	33	5
		東洋思想文化	16	6
		日本文学文化	29	7
		英米文	6	3
		史	23	7
		教育 (人間発達)	34	6
		国際文化コミュニケーション	37	11
	経 済	経 済	27	7
		国際 経 済	127	34
		総 合 政 策	7	3
	経 営	経 営	63	16
		マ ー ケ テ ィ ン グ	24	6
		会 計 フ ァ イ ナ ンス	60	23
	法	法 律	44	19
		企 業 法	35	18
	社 会	社 会	44	14
		国際 社 会	60	14
		メディアコミュニケーション	76	17
		社 会 心 理	64	16
	国 際	グローバル・イノベーション	24	16
		国際地域 (国際地域)	34	18
	国際観光	国際 観 光	58	17
	情報連携	情 報 連 携	0	0
	福祉社会デザイン	社 会 福 祉	42	10
		人 間 環 境 デ ザ イ ン	0	0
	健康スポーツ科	健 康 ス ポ ー ツ 科	30	10
		栄 養 科	2	0
	理 工	機 械 工	39	16
		電 気 電 子 情 報 工	35	18
		応 用 化	12	7
		都 市 環 境 デ ザ イ ン	8	5
		建 築	19	10
	総合情報	総 合 情 報	46	19
生 命 科	生 命 科	29	6	
	生 体 医 工	20	13	
	生 物 資 源	12	5	
食 環 境 科	食 環 境 科	10	5	
	フ ー ド デ ー タ サ イ エ ンス	2	2	
合 計			1231	409

※上記以外の学部・学科 (専攻) では、昨年度外国人留学生入試を実施していません。

受験番号	※
------	---

※は記入しないでください。

東洋大学 外国人留学生入学試験 履歴書

志 願 者

フリガナ		
氏名※	(姓)	(名)

※漢字氏名を記入してください。(漢字氏名を記入できない場合は、英字氏名を記入してください。)

学 歴

●通学したすべての学校を小学校から順に記入してください。

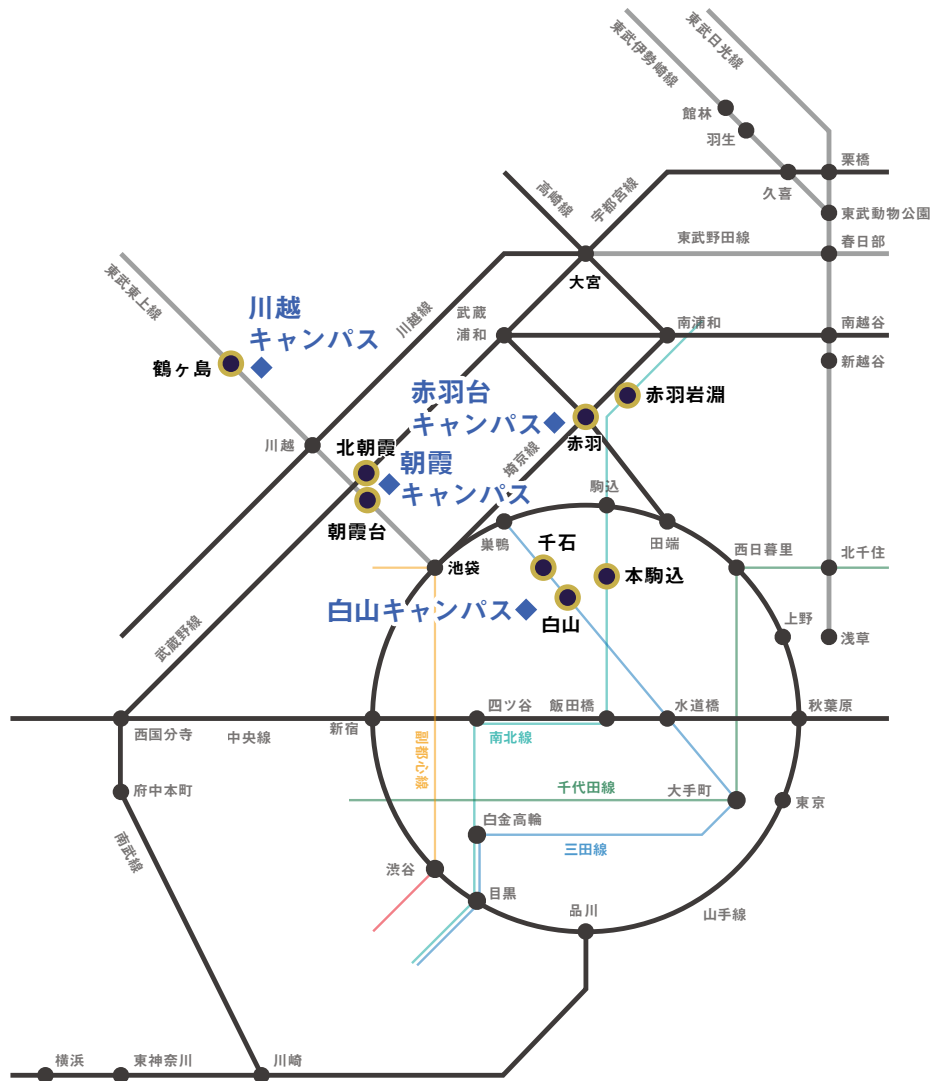
学 校 名	学校所在地(国・市)	在 学 期 間	在学 年数	卒業資格 (小・中・高・高専・大学)
		年 月～ 入学・転入	年 月 卒業・転出	年
		年 月～ 入学・転入	年 月 卒業・転出	年
		年 月～ 入学・転入	年 月 卒業・転出	年
		年 月～ 入学・転入	年 月 卒業・転出	年
		年 月～ 入学・転入	年 月 卒業・転出	年
		年 月～ 入学・転入	年 月 卒業・転出	年

日本語学校(大学別科含)・専門学校	学校所在地(国・市)	在 学 年 数	/
		年 月	
		年 月	
		年 月	

外国語の知識(日本語を除く)

●学習したすべての外国語を記入してください。

外 国 語 名	学 習 期 間	学習した学校・機関名
	年 月	
	年 月	
	年 月	



交通案内

白山キャンパス

- 都営地下鉄三田線
「白山」駅下車、A3出口より徒歩5分
- 都営地下鉄三田線
「千石」駅下車、A1出口より徒歩8分
- 東京メトロ南北線
「本駒込」駅下車、1番出口より徒歩5分

赤羽台キャンパス

- JR
「赤羽」駅下車、西口より徒歩8分
- 東京メトロ南北線 / 埼玉高速鉄道線
「赤羽岩淵」駅下車、2番出口より徒歩12分

川越キャンパス

- 東武東上線
「鶴ヶ島」駅下車、東口より徒歩10分

朝霞キャンパス

- 東武東上線
「朝霞台」駅下車、北口より徒歩10分
- JR 武蔵野線
「北朝霞」駅下車、徒歩10分



東洋大学